

## 付録 成果の公表（論文等リスト）

- 諏訪田晴彦、福山洋：高靱性セメント系複合材料を用いた応答制御要素の復元力特性に関する基礎研究、コンクリート工学年次論文報告集、Vol. 25、No. 2、pp. 1375-1380、2003.7.
- 西山功、梁一承、福山洋、諏訪田晴彦：高靱性セメント複合材料を用いた鉄骨ブレースの中央部接合に関する研究、コンクリート工学年次論文報告集、Vol. 26、No. 2、pp. 1267-1272、2004.7.
- 諏訪田晴彦、福山洋、向井智久、野村設郎：強度・剛性・靱性を兼ね備えた高性能耐震要素の構造実験、コンクリート工学年次論文報告集、Vol. 27、No. 2、pp. 1087-1092、2005.7.
- 松尾庄二、閑田徹志、福山洋、六郷恵哲：高靱性型セメント複合材料の性能評価と構造利用研究委員会の活動と性能比較試験結果、コンクリート工学年次論文報告集、Vol. 24、No. 1、pp. 43-50、2002.7.
- 六郷恵哲、福山洋、松尾庄二、金久保利之、鎌田敏郎、松本高志、閑田徹志、国枝稔：高靱性型セメント複合材料の性能評価と構造利用研究委員会の活動と成果の概要、コンクリート工学年次論文報告集、Vol. 26、No. 1、pp. 1-10、2004.7.
- 白井一義、棚野博之、福山洋、鹿毛忠継：RPC を用いたはり部材の曲げせん断性状、コンクリート工学年次論文報告集、Vol. 25、No. 2、pp. 841-846、2003.7.
- 梁一承、西山功、福山洋、諏訪田晴彦、白井一義：高靱性セメント複合材料と鋼棒による鉄骨部材接合部の強度と靱性、日本建築学会大会学術講演梗概集、C-1、pp. 1073-1074、2003.9.
- 福山洋、諏訪田晴彦：高靱性型セメント系複合材料の圧縮特性に関する基礎実験その1 中心圧縮実験、日本建築学会大会学術講演梗概集 C-2、pp. 419-420、2003.9.
- 諏訪田晴彦、福山洋：高靱性型セメント系複合材料の圧縮特性に関する基礎実験その2 平板の二軸載荷実験、日本建築学会大会学術講演梗概集 C-2、pp. 421-422、2003.9.
- 金久保利之、諏訪田晴彦、福山洋：高靱性セメント系複合材料を用いたパネルの純せん断性状、日本建築学会大会学術講演梗概集 C-2、pp. 425-426、2003.9.
- 境有紀、徳井紀子、山内成人、真田靖士、中埜良昭、諏訪田晴彦、福山洋：高靱性繊維補強セメント複合材料を用いた超小型模型試験体による簡易震動実験手法の開発その1 研究のコンセプトと試験体概要、日本建築学会大会学術講演梗概集 C-2、pp. 857-858、2003.9.
- 真田靖士、徳井紀子、山内成人、境有紀、中埜良昭、諏訪田晴彦、福山洋：高靱性繊維補強セメント複合材料を用いた超小型模型試験体による簡易震動実験手法の開発その2 試験装置および入力計画、日本建築学会大会学術講演梗概集 C-2、pp. 859-860、2003.9.
- 徳井紀子、山内成人、真田靖士、境有紀、中埜良昭、諏訪田晴彦、福山洋：高靱性繊維補強セメント複合材料を用いた超小型模型試験体による簡易震動実験手法の開発その3 実験結果、日本建築学会大会学術講演梗概集 C-2、pp. 861-862、2003.9.
- 諏訪田晴彦、福田顕議、福山洋、勅使川原正臣：HPFRCC 応答制御要素による RC 造建物の地震応答低減 その1 パラメトリック解析概要、日本建築学会大会学術講演梗概集 C-2、pp. 689-690、2004.9.
- 福田顕議、諏訪田晴彦、福山洋、勅使川原正臣：HPFRCC 応答制御要素による RC 造建物の地震応答低減 その2 応答低減効果の検討、日本建築学会大会学術講演梗概集 C-2、pp. 691-692、2004.8.
- 境有紀、徳井紀子、山内成人、真田靖士、中埜良昭、諏訪田晴彦、福山洋：高靱性繊維補強セ

- メント複合材料を用いた超小型模型試験体による簡易震動実験手法の開発 その 4 振動実験概要および静的加力実験結果、日本建築学会大会学術講演梗概集 C-2、pp. 873-874、2004.8.
- 徳井紀子、境有紀、山内成人、真田靖士、中埜良昭、諏訪田晴彦、福山洋：高靱性繊維補強セメント複合材料を用いた超小型模型試験体による簡易震動実験手法の開発 その 5 ファイバーモデルによる断面解析、日本建築学会大会学術講演梗概集 C-2、pp. 875-876、2004.8.
  - 境有紀、諏訪田晴彦、福山洋、向井智久：高靱性繊維補強セメント複合材料を用いた超小型模型試験体による簡易震動実験手法の開発 その 6 曲げ降伏後にせん断破壊する超小型模型の復元力特性と歪速度、スケール効果の影響、日本建築学会大会学術講演梗概集 C-2、pp. 439-440、2005.9.
  - 福山洋、諏訪田晴彦、向井智久、渡辺烈、野村設郎：強度、剛性、靱性を兼ね備えた高性能耐震要素の構造実験 その 1 研究背景および実験概要、日本建築学会大会学術講演梗概集 C-2、pp. 487-488、2005.9.
  - 諏訪田晴彦、福山洋、向井智久、渡辺烈、野村設郎：強度、剛性、靱性を兼ね備えた高性能耐震要素の構造実験 その 2 実験結果および考察、日本建築学会大会学術講演梗概集 C-2、pp. 489-490、2005.9.
  - 黄光律、野口貴文、鹿毛忠継、曹健：電気的性質を用いたコンクリート中の鉄筋の腐食診断方法の検討、コンクリート工学年次論文集、第 25 巻 (第 1 号)、(社)日本コンクリート工学協会、pp. 1649-1654、2003.7.
  - 黄光律、鹿毛忠継、曹建：交流インピーダンス測定による鉄筋の腐食診断方法の検討、シンポジウム「コンクリート建造物の非破壊検査への期待」論文集、(社)日本非破壊検査協会、Vol. 1、pp. 279-286、2003.7.
  - 黄光律、林永哲、鹿毛忠継、曹建、野口貴文：表面電極型交流インピーダンス法を用いた劣化鉄筋コンクリートの探査、日本建築学会学術講演梗概集、A-1、pp. 549-550、2003.7.
  - 野口和也、上之菌隆志:高知能建築構造システムの開発に関する日米共同構造実験研究その 84 大型振動実験による 2 線式測定・処理システムの検討、日本建築学会大会梗概集 B-2、pp. 915-916、2003.9.
  - 柳瀬高仁、池ヶ谷靖、林静雄、半田士昌、犬飼瑞郎、野口和也:スマート AE センサを用いた損傷検出システムの開発、日本建築学会大会梗概集 A-1、pp. 195-196、2004.9.
  - Morita, K. and Noguchi, K.: "Crack Detection Sensor Using RFID-Tag and Electrically Conductive Paint," Proc. of the 3rd International Workshop on Advanced Smart Materials and Smart Structures Technology, May 29-30, 2006.
  - 森田 高市、野口 和也：RFID タグ及び導電性塗膜を用いたひび割れ検知センサーの研究、日本建築学会技術報告集第 24 号、2006.12. (掲載予定)
  - 五十嵐真理子、石原直、緑川光正、小豆畑達哉：ベースプレート降伏型ロッキングシステムに用いる柱脚部の静的弾塑性解析、日本建築学会大会学術講演梗概集 B-2、pp. 157-158、2004.8.
  - 石原直、緑川光正、小豆畑達哉：均一せん断棒による多層建築物の浮き上がり自由振動解析、日本建築学会大会梗概集 B-2、pp. 1017-1018、2005.9.
  - 石原直、緑川光正、小豆畑達哉、和田章：ロッキングシステムに用いる実大柱脚部の復元力特性、鋼構造年次論文報告集、第 13 巻、pp. 381-384、2005.11.
  - Ishihara, T., Midorikawa, M. and Azuhata, T.: "Vibration characteristics and dynamic behavior of

- multiple story buildings allowed to uplift," Smart structures and materials 2006, Proc. of SPIE, Vol. 6169, pp. 61691A-1-8, 2006.2.
- Ishihara, T., Midorikawa, M. and Azuhata, T.: "Effect of dampers on dynamic behavior of structures allowed to uplift," Proc. of STESSA2006, 2006.8.
  - 小豆畑達哉、野口和也、石原直、森田高市、井上波彦：浮き上がりを生じる多層建築物の地震応答に関する模型実験（その1 試験体及び自由振動）（その2 振動台実験結果）」、日本建築学会大会梗概集 B-2、2006.9。（掲載予定）
  - 石原直、小豆畑達哉、野口和也、森田高市、緑川光正：層剛性分布を考慮した多層建築物の浮き上がり地震応答模型実験、鋼構造年次論文報告集、第14巻、2006.11。（投稿中）
  - 山名俊男、中野美奈、油野健志、林吉彦、永野紳一郎、若松孝旺：給気位置が遮煙開口部の流量分布形成に与える影響に関する実験的考察（その1 実験概要）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-2、pp. 35-36、2003.9.
  - 中野美奈、油野健志、林吉彦、永野紳一郎、山名俊男、若松孝旺：給気位置が遮煙開口部の流量分布形成に与える影響に関する実験的考察（その2 実験結果とCFD解析概要）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-2、pp. 37-38、2003.9.
  - 永野紳一郎、中野美奈、油野健志、林吉彦、山名俊男、若松孝旺：給気位置が遮煙開口部の流量分布形成に与える影響に関する実験的考察（その3 CFD解析の活用）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-2、pp. 67-68、2003.9.
  - 広田正之、山名俊男：強制空気幕の遮煙性に関する予備的検討、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-2、pp. 199-200、2004.8.
  - 油野健志、中野美奈、林吉彦、永野紳一郎、山名俊男、若松孝旺：給気位置が遮煙開口部の流量分布形成に与える影響に関する実験的考察 その4 追加実験概要、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-2、pp. 201-202、2004.8.
  - 中野美奈、油野健志、林吉彦、永野紳一郎、山名俊男、若松孝旺：給気位置が遮煙開口部の流量分布形成に与える影響に関する実験的考察 その5 追加実験結果、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-2、pp. 203-204、2004.8.
  - 永野紳一郎、中野美奈、油野健志、林吉彦、山名俊男：給気方法が遮煙開口部の流量分布形成に与える影響 その1 実験とシミュレーションの比較、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-2、pp. 309-310、2005.9.
  - 中野美奈、山名俊男：噴流による遮煙効果に関する実験的研究 給気方向の違いによる遮煙効果に関する考察、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-2、pp. 311-312、2005.9.
  - 鍵屋浩司 他：クリブの複数火源の火炎合流性状と発熱速度との相関関係に関する研究 その1、日本建築学会関東支部研究報告集 I、pp. 389-392、2004.3.
  - 鍵屋浩司 他：クリブの複数火源の火炎合流性状と発熱速度との相関関係に関する研究 その2、日本建築学会関東支部研究報告集 I、pp. 393-396、2004.3.
  - 桑沢保夫ほか：吸着性建材の性能測定法に関するチャンバ実験、日本建築学会大会学術講演梗概集 D-2、pp. 1021-1024、2004.8.
  - 桑沢保夫ほか：Q/S および汚染物質供給濃度が吸脱着係数に与える影響に関する実験的研究、日本建築学会大会学術講演梗概集 D-2、pp. 855-856、2005.9.